科目ナンバリング	U-LAS04 10009 LJ46						
授業科目名<英訳>	精神分析学 Psychoanalysis			担当者所属職名・氏名	人間・環境学研究科 准教授 松本 卓也 非常勤講師 勅使川原 学		
群	人文・社会科学科目群	分野(分類)	教育・心理・社会(基礎)	使用言語	日本語		
旧群	A群	単位数	2単位	週コマ数	1コマ	授業形態	講義（対面授業科目）
開講年度・開講期	2026・前期	曜時限	木5	配当学年	全回生	対象学生	全学向

[授業の概要・目的]

ジークムント・フロイトを中心に、メラニー・クライン、ドナルド・W・ウィニコット、ジャック・ラカンおよびその他の精神分析理論を概観し、精神分析による無意識や人間の人格および感情についての捉え方を学ぶ。

[到達目標]

精神分析が始まった学問的・医学的な歴史的経緯と、その思想的内容の変遷を把握し、無意識や人間の人格および感情についての知識を得る。

[授業計画と内容]

フロイトを中心とした精神分析家の理論およびそれの関連領域への影響について、以下の項目各1～3回ずつ入門的に解説していく。ただし講義の進みぐあい、時事問題への言及などに対応して順序や同一テーマの回数を変えることがある。

・精神分析とは何か
・精神分析のプロセス
・精神分析の基本概念
・フロイトの臨床
・メラニー・クラインの臨床
・ドナルド・W・ウィニコットの臨床
・ジャック・ラカンの精神分析
・精神分析と関連領域

なお、授業回数は全15回（フィードバックを含む）とする。

[履修要件]

特になし

[成績評価の方法・観点]

期末試験（100%）による。
ただし、登録人数や授業形態等に応じて、成績評価の方法を変更することがある。講義時間中ならびに掲示による通知に注意してください。

[教科書]

授業中に指示する

精神分析学(2)へ続く↓↓↓

精神分析学(2)

[参考書等]

（参考書）
藤山直樹『精神分析という営み』（岩崎学術出版社, 2003）ISBN:978-4753303052
精神分析についてまったく予備知識がない場合は上記またはより一般的な入門書の読書を勧める。

[授業外学修（予習・復習）等]

予習・復習として、テキストと参考書の読書を通して理解を深めること。
なお、授業外学修には、いわゆる「予習・復習」だけでなく、授業のなかで学んだことを各自の自習や日常や課外活動のなかで応用・実践し、生きた知識にすることも含まれる。

[その他（オフィスアワー等）]

[実務経験のある教員による授業]

①分類
実務経験のある教員による実務経験を活かした授業科目

②当該授業科目に関連した実務経験の内容
医師・臨床心理師としての様々な領域での臨床実務経験

③実務経験を活かした実践的な授業の内容
医師・臨床心理師としての様々な領域での臨床実務経験にもとづいて、精神分析学の知識を教授する。

[主要授業科目（学部・学科名）]

総合人間学部